

謝辞

本研究を進めるにあたり、建設省土木研究所砂防部の方々、中でも南哲行砂防研究室長、山田孝主任研究員には論文に関する調査・実験を行うにあたり便宜を図って頂き、さらに忙しい業務の合間を縫って、論文の執筆方法から実験方法に対する助言を頂くなど多大な協力を受けた。建設省九州地方建設局大隅工事事務所、長野県、栃木県、広島県、大分県、鹿児島県の砂防課をはじめとする各機関には貴重な資料を提供していただいた。また栃木県余笹川流域住民の方々には、被害状況、流木の挙動などの貴重な目撃証言をいただいた。資料の中には災害直後の現場でしか得られないものが多く含まれており、これらの協力なしでは本論文の完成は見られなかったものである。

筑波大学農林工学系の安部征雄教授、佐藤政良教授、社会工学系の熊谷良雄教授には、論文を査読していただき、その内容から構成方法まで細かなアドバイスを頂いた。

既に卒業したOBも含め、筑波大学天田研究室の皆さんには実験の協力は言うに及ばず、たまにしんどいと感じる研究生活に活力を与えてもらった。

最後に筑波大学農林工学系の天田高白教授には、小生が筑波大学環境科学研究科に入り農学研究科に編入して論文を完成させるまで、終始暖かい励ましと助言を頂いた。

以上本論文を完成させるにあたりお世話になった方々全員に対し、ここに記して感謝致します。